

令和 4 年度難病療養事業の実施状況

(R4. 12 月末現在)

1. 療養支援教室

①リハビリ教室：理学療法士や作業療法士による椅子に座っての体操

参加実績

4 月 18 日	10 名	品川保健センター	9 月 22 日	14 名	荏原保健センター
5 月 19 日	18 名	荏原保健センター	10 月 17 日	11 名	品川保健センター
6 月 2 日	3 名	大井保健センター	11 月 17 日	12 名	荏原保健センター
6 月 20 日	6 名	品川保健センター (OT)	12 月 15 日	4 名	大井保健センター
7 月 21 日	15 名	荏原保健センター	12 月 19 日	10 名	品川保健センター (OT)
7 月 25 日	10 名	品川保健センター			

②音楽療法：声楽家の指導で上半身や表情筋等のストレッチや楽器演奏、音楽鑑賞など

参加実績

5 月 16 日	8 名	品川保健センター	10 月 4 日	7 名	荏原保健センター
6 月 7 日	13 名	荏原保健センター	11 月 10 日	3 名	大井保健センター
9 月 26 日	10 名	品川保健センター	12 月 6 日	6 名	荏原保健センター

<実施状況>

感染防止策を行いながら実施。

理学療法では、参加者の特性を理解した講師に継続的に従事していただいております、コミュニケーションを密に取りながら日常生活に取り入れやすい運動の実践、周知ができています。

音楽療法では、歌唱ができない中でも参加者が楽しめたり、表情筋を動かしたりできるよう工夫している。また、ピアノの生演奏を鑑賞する時間は、リラックスできる穏やかな時間となっている。作業療法では、ストレッチや体操、日常生活動作時の工夫など、講師が資料を用いて説明することで、自宅でも取り組みやすい構成としている。

受講された後は、来所された時よりも姿勢がよくなり帰宅される方もいる。

③難病患者・家族のつどい

参加実績

4 月 28 日	10 名	荏原保健センター	8 月 22 日	7 名	品川保健センター
7 月 14 日		大井保健センター	11 月 21 日	2 名	品川保健センター

<実施状況>

感染症対策を行いながら、レクリエーションや体操と座談会での情報交換等行っている。

参加者同士の近況報告が活発に行われ、参加者からそれぞれの経験を交えた話やお互いの情報交換の場となった。ADL が落ちてリハビリ教室に参加できない方が、参加している様子もあった。

(※7/14 は荒天のため参加者がいなかった)

2. 難病専門講演会

①区民向け講演会：テーマ「潰瘍性大腸炎の疾患の理解と療養生活」

R5. 3月9日（木）18：00～20：30

講師：松橋医師、難病患者就職サポーター、患者会の方

会場：荏原第5地域センター 50名（会場） オンライン併用予定

②支援者向け講演会：テーマ「在宅医療にかかわるスタッフのためのALSの疾病の理解」

R4. 7月21日（木）18：30～20：30

講師：藤元 流八郎先生

会場：大井第2地域センター

参加：30名（歯科医師・看護師・薬剤師・ケアマネジャー・相談支援員・保健師）

アンケートより満足度は高い。ALSの基礎知識、ケースを通して患者さんや家族の状況や意向、また支援者としての知識と心構えを聞くことができた講演会

3. リハビリ訪問相談

R3年度1件 利用者疾患名 パーキンソン病

相談内容 在宅でのリハビリについて、歩行時の杖の使い方について

4. 難病患者・家族への情報発信について

難病患者・家族向けのご案内リーフレット・療養教室の案内の作成 R5年度に向け更新作業中
ホームページからも見ることをできるようにした

5. 在宅難病患者訪問診療事業：医師会

R3年度

品川区医師会	延 11 名
荏原医師会	延 1 名

6. 在宅難病患者一時入院事業：東京都

R3年度 延べ 4名利用（品川：1件、大井：3件）

R4年度 延べ 2名利用（品川：0件、大井：2件、荏原：0件） 12月末